

1. 御挨拶

保延年度もスタートし、早 1 か月が経とうとしております。今年度も皆様の御理解と御協力を得て、財団委員会一同、お役に立つよう努めて参ります。宜しくお願ひ致します。

2. 2017-18 年度財団研究会開催の件



7 月 8 日、筑西ダイヤモンドホールに於いて題記研究会を開催しました。各クラブの新財団委員長さんへ、当地区の活動状況については、藤居から、今後の取り組み状況の一環として、「インドネシアの苺栽培」に関する VTT の取り組み状況について、高橋 GE より、御説明しました。

- 1) 地区補助金関係は、保延年度に実施が計画されている、5 4 の申請内容が DG1846279 として認可されたことが、補助金委員長より報告されました。しかしながら、白戸年度に実施した最終報告書が 7 件未提出であり、保延年度の地区補助金の支給が滞っている事を御説明し、御協力をお願いしました。未提出クラブは速やかな提出を願います。
- 2) グローバル・補助金関係は、白戸年度 3 人目の奨学生として取り組んで居た、貴山楓子さんが、無事合格した件及び財団卓話で使用する予定の内容を一部刷新した為内容の御紹介を新井補助金委員長より実施しました。
- 3) ポール・ハリス・ソサエティー関係は、本年度の 1 号として、保延輝文ガバナーが、正式な手続きを完了し、累計 5 0 名の加入者数に成りました。また当日 1 名の加入し申請を頂きました。正式な承認を待って別途に御報告致します。出だし好調では御座いますが、御理解と御賛同を頂きまして、更なる加入をお待ち申し上げて居ります。

- 4) 資金管理委員から、恒例により年度をまたがり実施してきた、資金管理委員会及び財団勉強会に御出席頂いたクラブの財団委員長さん 5 4 名に「MOU 資格認定書」をお渡しました。

3. 2017 年 7 月 D.2820 世界報告分析の件

活動の活発化に伴い、今回下記 1 0 件の分析結果の連絡を受けて居ります。大変残念なことは、地区財団ニュース 6 月号にて、当地区単独で、提出期限の迫って居る 6 件を掲載し注意を喚起しましたが、内 1 件はその甲斐も無く期限切れに分類されました。 財団委員会と致しましても当該案件については相手地区の DRFC に早期提出を求めましたが、まだ解決されて居ません。当該クラブに置いても、是非相手クラブのプロジェクト責任者と相談し、速やかな報告書提出をして頂きたく強く願ひする次第です。

GG No.	提出期限	関係クラブ
DG1735280	2017-8-15	7 クラブ
GG1634702	2017-8-31	地区
GG1635357	2017-6-20	水戸東
GG1635848	2019-9-9	地区
GG1637190	2017-8-25	大子
GG1638732	2017-8-30	土浦
GG1640494	2017-11-17	地区
GG1642282	2017-8-29	牛久
GG1744998	2017-12-28	土浦南
GG1746193	2018-4-18	日立

4. 野生株によるポリオ症例数

国	2017-1-1~7-27	2016 年通年	2015 年通年
パキスタン	3	20	54
アフガニスタン	5	13	20
ナイジェリア	0	4	0
赤道ギニア	0	0	0
イラク	0	0	0
世界合計	8	37	74

5. お知らせ

7 月 30 日に開催された国際奉仕研究会の席上、トロント国際大会に出席するための質疑がありましたので、下記の通り御案内します。
[“riconvention.org”](http://riconvention.org) をクリックして下さい。
 登録方法、プログラム、宿泊、最新情報等が御覧に成れます。